

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト 2024年度ひまわり新聞

For you For Japan For you For next

お互いさまの街ふくしま



日本経営品質賞大企業部門受賞された日本全業工業株式会社様でも復興花ひまわりを育てていただいている(4月12日)



計画的避難区域に指定された川俣町にある株式会社ピス福島製造所様でも復興花ひまわりを育てていただいている(4月24日)



東日本電信電話株式会社様、福島ユナイテッドFC様合同活動として、福島ユナイテッドFC様と大宮アルディージャ様の試合で場外にてブース出展。来場者1,000人の方にひまわりの種配布。(4月21日)



2024.4.23
福島民報



東北村田製作所様が社内全体に呼び掛け、ムラタグループ様の各事業所のある地域で取り組まれている。東北村田製作所様を通じて今年2年連続でご参加いただいている青空会様に寄贈。青空会様主催の青少年のソフトボール大会で30チームが参加され、各スポーツ少年団の子ども達が復興花ひまわりを咲かせた。(10月27日)



特定復興再生拠点区域に指定されていた富岡町にあるとみおかアーカイブミュージアム様でも復興花ひまわりを育てていただいている。(5月9日)



喜多方市立姥堂小学校様にて100周年記念でSDGsについて学ぶ中で参加。講演会も実施された。(10月27日)



福島大学様にて復興花ひまわりの種まきを実施された(10月1日)



福島大学様にて復興花ひまわりの種まきを実施された(10月1日)



2024.6.22
中日新聞



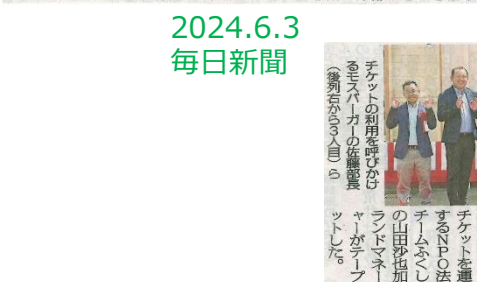
2024.6.3
毎日新聞



2024.5.5
中日新聞



2024.12.1
福島民友



2024.8.8
福島民報

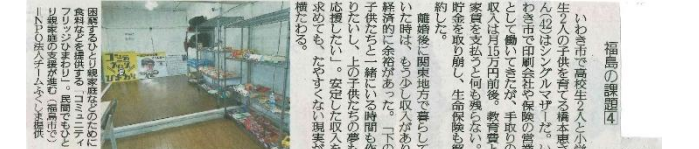


2024.11.1
北國新聞

コミュニティフリッジひまわり



2024.9.2
福島民報



2024.10.18
読売新聞



2024.12.22
読売新聞



2024.10.18
読売新聞



遊都総研
掲載サイト



東武鉄道株式会社様
HP掲載



ナガクル掲載記事
(2024.5.29)



発表動画

東日本電信電話
株式会社東京西
支店様記事



東武鉄道株式会社様が、東武緑地株式会社様と壬生町と連携し、壬生町立壬生小学校の協力のもと壬生駅にてひまわりを育て東武宇都宮線を盛り上げている。

長野ひまわり甲子園実行委員会様主催で講演会と活動発表会等が2回開催された。

日時：5月5日(日) 13時30分～15時30分

会場：いづなコネクトWEST

テーマ：「恩送り・お互いさまの街ふくしま」

内容：団体紹介、お互いさまの街ふくしまについて講演

日時：11月25日(月)

会場：おせっかいゲストハウス昭和の寅や

内容：ななくさ農園代表の関元弘様の講演や南島様の活動発表等が実施された。



竹馬会様
動画①



竹馬会様
動画②



竹馬会様
動画③



東日本電信電話
株式会社東京西
支店様記事

石川・七尾の夫婦
復興支援に感謝
能登半島地震で被災した石川県七尾市の夫婦が来県し、支援を受けた福島市のNPOに感謝を伝えた。

2024.7.31
読売新聞



「笑顔の種、福島に」
ひまわり里親プロジェクト
有珠山SAで高校生ら収穫
【伊達】東日本大震災で被災した福島県の復興を支援する「笑顔の種、福島に」ひまわり里親プロジェクトが、伊達市有珠山SAで高校生らによる収穫作業を行った。

2024.10.31
室蘭民報

福島から七尾へ
体育着200着届く
七尾市一本杉町の仮設商店街にある喫茶店「中央茶廊」に30日までに、学校体育着製造のクラロン(福島市)から、ジャージやTシャツ約200着が届いた。被災地NGO協働センター(福島市)に体育着

2024.10.31
北國新聞



シリアの親戚生存祈る
日本拠点の記者 暫定政権期待と警戒
シリアのアサド政権が8日に崩壊し、日本を離脱した。シリアの親戚生存を祈る。日本拠点の記者は、暫定政権の期待と警戒を語る。

2024.12.22
読売新聞

福島を支える種 実りと協力感謝



「ひまわりプロジェクト」安城学園高校生が報告
ヒマワリの栽培を通して、東日本大震災の被災地を支援する「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加する安城学園高校(安城市小堤町)の生徒らが18日、活動に協力を安城産業文化公園パーク(同市赤松町)で活動報告会を行った。

2024.12.10
読売新聞

シリアの平和前進期待 交流あるNPOアサド政権崩壊受け

シリアのアサド政権が崩壊を受け、シリアの平和前進を期待する。交流のあるNPOは、アサド政権崩壊を受け、シリアの状況について報告した。

2024.12.24
中日新聞

NPO法人チームふくしま 新聞記事掲載 福島ひまわり里親プロジェクト



チームふくしまが
ヒマワリの種贈る
日ピス福島製造所に
NPO法人チームふくしま
は4月24日、自動車部品
などを製造する川俣の日
ピス福島製造所にヒマワリ
の種100袋(3千粒)を
贈呈した。
チームふくしまが展開す
る「福島ひまわり里親プロ
ジェクト」の一環。同法人
は全国で取れたヒマワリの
種を受け、福島の企
業や団体に寄贈している。
チームふくしまの学生アド
バイザー馬場桃香さんが
同社いきいき職場部会の八
周弘美部会長に種を手渡し
た。同社は今後、工場など
で種を育てるといふ。

2015年よりご参加いただいているマックスバリュ東海株式会社様では、ひまわり里親新聞の発行などを継続していただいている。

2024年7月発行
レポート



今年も三重県の里親さんである山際様が福島にお越しくださり贈呈いただいた。来年度は所属会社の方がコンビニ1軒分程の広さで、ひまわりを育てていただく。

2023年よりご参加されている特定非営利活動法人岐阜県青年のつどい協議会様では、ひまわり祭りを開催される等地域でご参加される。2024年は福島にお越しくださり種を贈呈いただいた他、ひまわり防災検定を受験していただいた。



2024.6.28
洛タイ新報



2024.4.19
洛タイ新報



2024.5.10
洛タイ新報



京都府にあるのぞみ整骨院グループ様を通じて宇治市立西宇治中学校様が2023年より参加。のぞみ整骨院グループ様により12月5日に贈呈式、ひまわり防災検定が実施された。



2024.7.6
山陽新聞



2024.6.3
北國新聞

牧野ひまわり会 会長 佐久間辰一様 福島県主催いきいき県民賞受賞

福島ひまわり里親プロジェクトで毎年ひまわり結婚式の会場となる牧野ひまわり畑を育てられ、継続して応援して下さっている。弊法人の顧問でもある佐久間辰一様が、いきいきと年齢を感じさせない生き方や社会参加活動をされている方を表彰する「いきいき県民賞」にて受賞されました。受賞おめでとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2024.11.19
福島民報

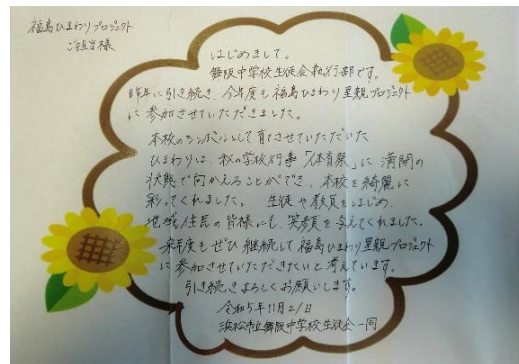
環境省賞主催 第12回グッドライフ アワード 実行委員会特別賞「地球と人への思いやり賞 ふくしま)受賞

継続して活動をしている事によって、この度、受賞させていただきました。参加者の皆様、関係者の皆様の応援、ご支援をいただいているおかげです。感謝申し上げます。

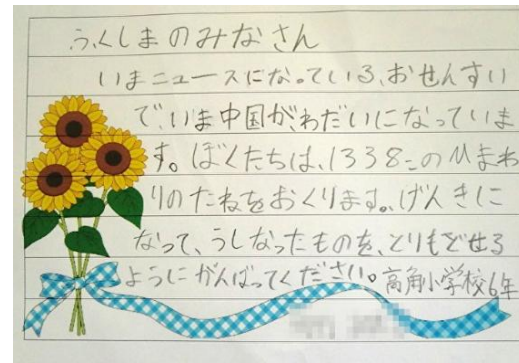


全国の里親さん、参加者の皆様から メッセージが届きました

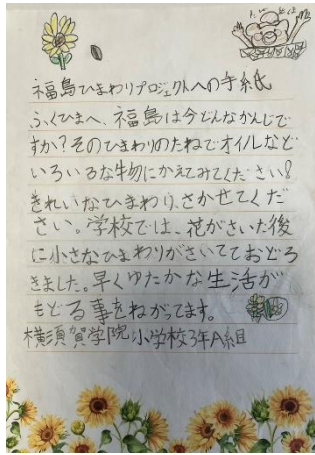
福島の事を思っでご参加いただき誠にありがとうございます。



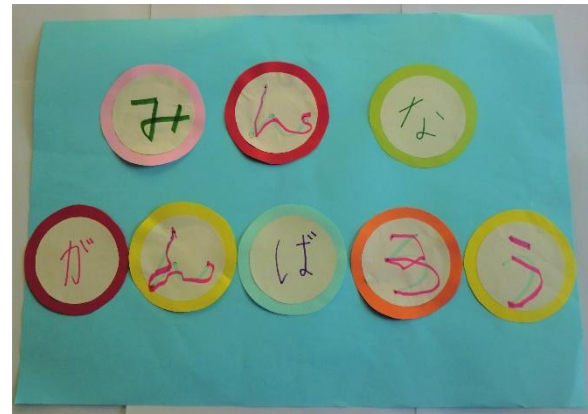
浜松市立舞阪中学校様



江津市立高角小学校様



学校法人横須賀学院様



島根県立江津清和養護学校様

理事・事務局



「災害被災地域での復興支援に関する事業、福島から日本を元気にする事業を行い、すべての人々が夢と志を持って最幸の人生を送ることができる社会の実現に寄与すること」を目的に、理事13名、監事1名で活動させていただいています。毎月理事会を開催し、活動共有や今後の活動等について話し合っています。今後も理念のもと日本のため、次世代のために活動して参ります。

山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ

山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ

山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ

山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ
山田沙也加から
のメッセージ

ひまわりゾッコン(続婚)式で挙式を挙げた両親のもと、小学生より福島ひまわり里親プロジェクトに参加し、現在はNPO法人チームふくしまの事務職員として携わらせていただいております。全国教育交流会代表を務められる中野敏治様が発行されている「やまびこ通信 かけはし」第214-2号(2024年11月1日)、第215-2号(2024年12月1日)にて掲載いただきましたのでよろしければご覧いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。(山田)

「ひまわりゾッコン(続婚)式」初開催

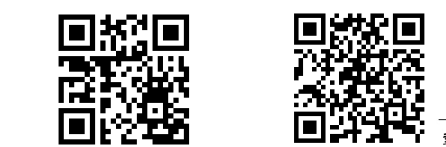
田村市大越町牧野地区にて、2024年5月3日に種まき、6月2日に苗植えを実施させていただき、8月15日に初の「ひまわり続婚式」を開催いたしました。ひまわり続婚式は、すでに結婚されているご夫婦がお互いに感謝し、今後も共に歩んでいくことを誓う式です。牧野地区に咲いた3万本以上のひまわりは、全国の里親さんから届いたひまわりの種や、2021年に「東北復興宇宙ミッション2021」(主催：一般社団法人ワンアース)を通じて宇宙へ打ち上げられ帰還した種から育ったひまわりです。2012年より長野県で里親として参加されている山田ご夫婦が家族で福島県に移住し、牧野ひまわり会様をはじめ牧野地区の皆様のご協力のもと、この度挙式されました。



2024.5.5
福島民報



2024.8.23
福島民報



理事・参加者
里親さんへメッセージ



ブランドマネージャー
山田沙也加

福祉作業所

特定非営利活動法人和(なごみ)

全国の里親さんにご購入される「きずなの種セット」等の袋詰作業をされている。障害福祉サービスを通してご利用者が安心して社会生活を送れるよう努めることを信条とし、ご利用者様の声に耳を傾けるだけでなく、ご家族の皆様とも連携をとり、お一人おひとりに合ったサービスを提供しています。

全国の里親さんから福島県に繋がったひまわりの種を搾油し、ひまわりカレーの一部に活用されています。



特定非営利活動法人和作業風景

生活介護事業所 ほっとライフ

全国の里親さんから福島県に届いたひまわりの種の袋詰め作業をされています。利用者の方々の主体的な生き方と豊かな自己実現を具現化できるよう、利用者の立場に立ち、個別のニーズに適切に応えていくサービスの提供をされています。



社会福祉法人あおぞら福祉会 菊の里

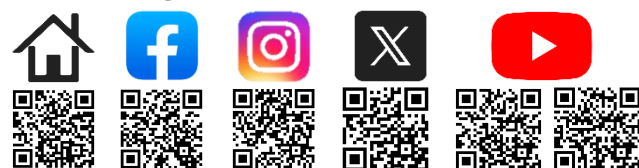
生活介護事業所 菊の里

全国の里親さんと福島県が繋がり、福島県で採れた種を和さんにて搾油されたひまわり油を精製されています。福島交通株式会社様の福島市内循環バスの燃料に一部活用されています。



NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト

〒960-8055
福島県福島市野田町6-7-8ツインコートB103
福島ひまわり里親プロジェクト事務局
TEL : 024-563-7472 / FAX : 024-529-5794
MAIL : info@sunflower-fukushima.com



お互いさまの街ふくしま

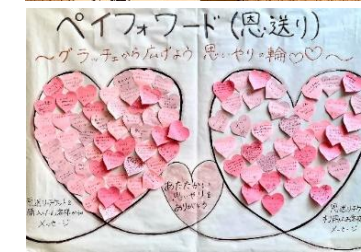
「福島ひまわり里親プロジェクト」をきっかけに、福島がお互いさまで溢れた街になること「お互いさまの街ふくしま」を目指して「お互いさまチケット」の普及活動と、支援を必要とするひとり親世帯等の困窮世帯が食料品・日用品を無料で受け取れる無人型子ども食堂「コミュニティフリッジひまわり」の運営をさせていただきます。

「お互いさまチケット」とは、見知らぬ誰かのためにチケットを先払いすることで、チケット利用者が無料もしくは割引価格で商品を購入できたり、サービスを受けたりすることができるという仕組みです。

10月25日に、元株式会社モスフードサービス専務取締役 田村茂様に基調講演を行っていただきました。

お互いさまチケット導入店舗の事例発表も行われ、BLTカフェ様と夢成株式会社様に事例発表を行っていただきました。

お互いさまチケットのご興味のある方のみならず、すでに導入されている店舗の方も集まり、濃い内容、時間となりました。お互いさまの街ふくしまの想いやお互いさまチケットについてより理解し質の向上につながる時間となりました。誠にありがとうございます。



HP



YouTube



Instagram



Facebook



LINE



福島ひまわり里親プロジェクトきっかけで生まれたお互いさまの街ふくしま動画

お互いさま倉庫 無人福祉型子ども食堂 コミュニティフリッジひまわり



様々な事情により生活に困難を抱える方がいる中、新型コロナウイルス感染症の影響を多くの方が受けており、困難を抱える方が増えています。子どもが生まれ育った環境等に左右されず、健やかに育成される環境を整えるためには、親だけでなく地域で子どもを育てていく気持ち、環境や仕組みが必要です。

困窮世帯支援×福祉雇用×フードロス×福福連携モデル



HP



Facebook



マンスリーサポーター募集サイト



ネットからの食料品・日用品ご寄付



寄付者の皆様へメッセージ動画

災害支援報告

【令和6年能登半島地震災害支援金】

●受付期間：2024年1月4日～

●支援内容：

東日本大震災当時二本松より福井県に避難してプロジェクトにご参加くださった方が、発案した「ひまわり能登応援クッキー」を福島県の福祉作業所にて製造、販売し、売上を被害にあった里親さんに寄贈。

里親さんで京都府にあるのぞみ鍼灸整骨院様と共に輪島市のグループホームにボランティア活動。

中央茶廊様との協働で「きずなドリップ」を販売し、売上を寄付。

【花蓮地震】

●受付期間：2024年4月16日～5月5日

●支援内容：

弊法人の関係者の台湾にある日本人学校にて、「防災」の授業やひまわり防災検定を実施し、防災意識を高め自らの命を守るよう実施。

【令和6年7月25日からの大雨災害】

●受付期間：2024年8月8日～8月31日

●支援内容：

浸水被害があった山形県の里親さんへ支援金寄贈



第11回ひまわり甲子園全国大会2025開催

「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加・応援する日本中の子ども達、大人が福島に集結。それぞれの暮らす場所で震災があったから“こそ”生まれた物語を発表する、ひまわり甲子園全国大会を2025年3月8日(土)に開催いたします。

また、大会当日には防災減災を目的とした弊法人独自の検定「ひまわり防災検定」を体験することができます。

ぜひ可能な方には福島にお越しいただき、今の福島を感じていただけましたら幸いです。

開催日時

2025年3月8日(土) 14:30～

会場

郡山商工会議所 中ホール(〒963-8005 福島県郡山市清水台1丁目3-8)

参加費

大人：5,500円 子ども(学生まで)：1,000円

※参加者の皆様にプレゼント付きです。

ひまわり防災検定 受験料(参加費は含まれません)：3,500円

当日の主なスケジュール

14:00～ 開場

14:30～ 開会式、発表団体・個人によるプレゼンテーション(途中休憩あり)、閉会式

懇親会について

本大会終了後、懇親会を開催したいと思います。来場にて参加された方のみ対象となります。

日時：2025年3月8日(土)

場所：肉と野菜の農家イタリアン Arigato (〒963-0107 福島県郡山市安積4丁目35 1F)

※ひまわり甲子園全国大会の会場から車で約15分。

※宿泊については各自でご予約をお願いいたします。

参加費：5,000円

申込方法：参加申込み後、事務局より参加の有無についてご連絡をさせていただきます。

テーマ

「繋がりから広がりへ」

年末年始の大地震。9月の水害。能登半島は1年の間に2度の自然災害が起こりました。

思えば13年前、福島県も東日本大震災という自然のいたずらから、放射能とのたたかいははじまりました。当時、1番心が痛かったのが、風評被害だったことをふっと思い出しました。現実を受け入れることがなかなかできずに、卑屈になっていたことを今でも覚えています。

ひまわり甲子園も震災がきっかけではじまったプロジェクトです。

そのため、能登半島のためにも何かしたい！という思いから「繋がりから広がりへ」というテーマにさせていただきました。卑屈だった当時の僕が、前向きになれたきっかけをくれたのは日本中の「仲間」でした。

このひまわり甲子園の最大の魅力「日本中の誰かのために本気になれる人と繋がれること」ひまわり甲子園にすれば、日本中の本気の大人とつながることができます。

繋がりがこそが、一番の底力になると確信しております。

自然の問題だけではなく、円安の問題、経済の問題、たくさんの不安と隣り合わせなのが、日本の現状です。

だからこそ今、本気の人と繋がり、より日本を豊かにしていく仲間を確認するその時です！

ひまわり甲子園をよく知らないけど、何かビビッときた方。

3月8日福島でお待ちしております。

最高の仲間ができて、会場を出る時は期待に変わっていることをお約束します。

全国のSAMURAIたち！3月8日は福島に集まれ！！

ひまわり甲子園全国大会2025 実行委員長 高橋 惇

ひまわり防災検定

3.11から月日が経過し、防災意識の普及啓発、風化防止のため、教訓を後世に語り継ぎ、日本中に広がって欲しいという願いを込めて、独自の防災・減災を目的としたひまわり防災検定を実施させていただいております。答えのない問題となっており、具体的アクションに繋がる検定になります。

キャリア教育、防災教育、危機管理教育、花育、福祉教育、環境教育等の各種教育のほか、BCPとしてもご利用いただき学ぶことができます。

内閣官房で、これから国土強靱化に関する取組を行う方々の参考になる国土強靱化に関して先導的な取組を収集されている「国土強靱化民間の取組事例集」に掲載されました。

唐津市立西唐津中学校様、宇治市立西宇治中学校様等多くの方に受験いただき、累計受験者1,000人を突破いたしました。震災当時のことや教訓について世界中の方に伝えていきます。

学校法人鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校様では昨年に引き続き2024年度も修学旅行で福島県にお越しくださり、その過程の中でひまわり防災検定を受験いただきました。

2024年4月に発生した花蓮地震によって被害を受けた台湾にある台中日本人学校様よりリクエストをいただき、台中日本人学校でひまわり防災検定を実施させていただきました。

受験いただくことでご自身のみならず、地域の皆様の命を救うことに繋がります。

ぜひひまわり防災検定を通じて、防災について意識を高め、日頃から非常時に備え、ご自身や大切な方の命を大切に守っていただきたいと思います。

専用ホームページよりお申込みができます。

ぜひご利用ください。

受験者の方より感想 ※抜粋

地震の怖さが分かった。家族と一緒に避難場所を確認して防災の準備する。

地震が起きた時等の訓練や準備力が大切だと思った。

災害が起きると今のような生活はできないと知った。災害に備えて防災グッズ等常備していく。

想像力を豊かにして最悪の状態を想定して考えていくことが大切だと思った。日頃から考える習慣をつける。

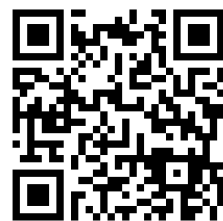


中央茶廊 窪丈雄様 寄付者へメッセージ



2024.11.14 学校法人鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校様 受験風景

内閣官房 国土強靱化民間の取組事例集



専用HP



参加団体

<教育団体>

- ・喜多方市立姥堂小学校 (福島県)
- ・唐津市立西唐津中学校 (佐賀県)
- ・宇治市立広野中学校 (京都府)
- ・学校法人鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校 (三重県)
- ・福島大学 (福島県)
- ・カンガルーハウス (NPO法人みらいのとびら) (京都府)

<企業>

- ・東日本電信電話株式会社 (東京都)
- ・東武鉄道株式会社 (東京都)

<特別枠>

- ・中央茶廊 窪丈雄 (石川県)
- ・台中日本人学校 (台湾)

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト 2024年度ひまわり新聞

For you For Japan For you For next

お互いさまの街ふくしま



日本経営品質賞大企業部門受賞された日本全業工業株式会社様でも復興花ひまわりを育てていただいている(4月12日)



計画的避難区域に指定された川俣町にある株式会社ピス福島製造所様でも復興花ひまわりを育てていただいている(4月24日)



東日本電信電話株式会社様、福島ユナイテッドFC様合同活動として、福島ユナイテッドFC様と大宮アルディージャ様の試合で場外にてブース出展。来場者1,000人の方にひまわりの種配布。(4月21日)



2024.4.23
福島民報



東北村田製作所様が社内全体に呼び掛け、ムラタグループ様の各事業所のある地域で取り組まれている。東北村田製作所様を通じて今年2年連続でご参加いただいている青空会様に寄贈。青空会様主催の青少年のソフトボール大会で30チームが参加され、各スポーツ少年団の子ども達が復興花ひまわりを咲かせた。(10月27日)



特定復興再生拠点区域に指定されていた富岡町にあるとみおかアーカイブミュージアム様でも復興花ひまわりを育てていただいている。(5月9日)



喜多方市立姥堂小学校様にて100周年記念でSDGsについて学ぶ中で参加。講演会も実施された。(10月27日)



福島大学様にて復興花ひまわりの種まきを実施された(10月1日)



福島大学様にて復興花ひまわりの種まきを実施された(10月1日)



2024.6.22
中日新聞



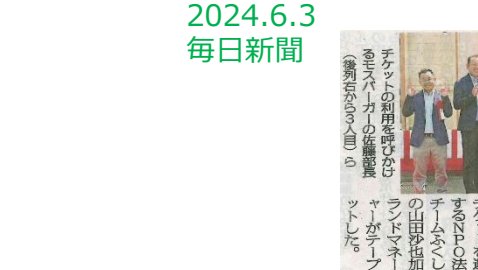
2024.6.3
毎日新聞



2024.5.5
中日新聞



2024.12.1
福島民友

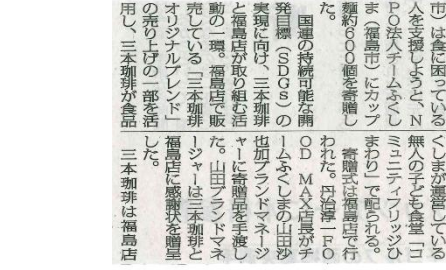


2024.8.8
福島民報



2024.11.1
北國新聞

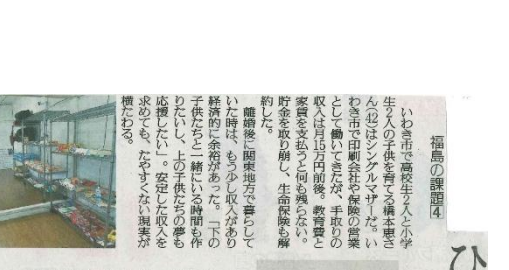
コミュニティフリッジひまわり



2024.9.2
福島民報



2024.10.18
読売新聞



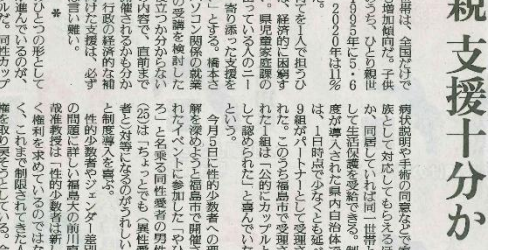
2024.12.22
読売新聞



2024年度ひまわり新聞 2025年3月11日発行



2024年度ひまわり新聞 2025年3月11日発行



2024年度ひまわり新聞 2025年3月11日発行



2015年よりご参加いただいているマックスバリュ東海株式会社様では、ひまわり里親新聞の発行などを継続していただいている。

2024年7月発刊
レポート

東武鉄道株式会社様が、東武緑地株式会社様と壬生町と連携し、壬生町立壬生小学校の協力のもと壬生駅にてひまわりを育て東武宇都宮線を盛り上げている。



今年も三重県の里親さんである山際様が福島にお越しくださり贈呈いただいた。来年度は所属会社の方がコンビニ1軒分程の広さで、ひまわりを育てていただく。

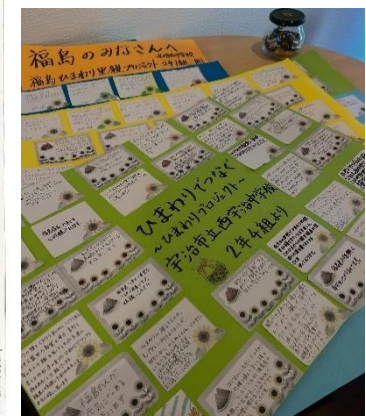


長野ひまわり甲子園実行委員会様主催で講演会と活動発表会等が2回開催された。
 日時：5月5日(日) 13時30分～15時30分
 会場：いづなコネクトWEST
 テーマ：「恩送り・お互いさまの街ふくしま」
 内容：団体紹介、お互いさまの街ふくしまについて講演

 日時：11月25日(月)
 会場：おせっかいゲストハウス昭和の寅や
 内容：ななくさ農園代表の関元弘様の講演や南島様の活動発表等が実施された。



2023年よりご参加されている特定非営利活動法人岐阜県青年のつどい協議会様では、ひまわり祭りを開催される等地域でご参加される。2024年は福島にお越しくださり種を贈呈いただいた他、ひまわり防災検定を受験していただいた。



2024.5.10
洛タイ新報



京都府にあるのぞみ整骨院グループ様を通じて宇治市立西宇治中学校様が2023年より参加。のぞみ整骨院グループ様により12月5日に贈呈式、ひまわり防災検定が実施された。



竹馬会様
動画①



竹馬会様
動画②



竹馬会様
動画③



東日本電信電話
株式会社東京西
支店様記事

福祉作業所

特定非営利活動法人和(なごみ)

全国の里親さんにご購入される「きずなの種セット」等の袋詰作業をされている。障害福祉サービスを通してご利用者様が安心して社会生活を送れるよう努めることを信条とし、ご利用者様の声に耳を傾けるだけでなく、ご家族の皆様とも連携をとり、お一人おひとりに合ったサービスを提供しています。

全国の里親さんから福島県に繋がったひまわりの種を搾油し、ひまわりカレーの一部に活用されています。



特定非営利活動法人和
作業風景

生活介護事業所 ほっとライフ

全国の里親さんから福島県に届いたひまわりの種の袋詰め作業をされています。利用者の方々の主体的な生き方と豊かな自己実現を具現化できるよう、利用者の立場に立ち、個別のニーズに適切に応えていくサービスの提供をされています。



社会福祉法人あおぞら福祉会 菊の里

生活介護事業所 菊の里

全国の里親さんと福島県が繋がり、福島県で採れた種を和さんにて搾油されたひまわり油を精製されています。福島交通株式会社様の福島市内循環バスの燃料に一部活用されています。



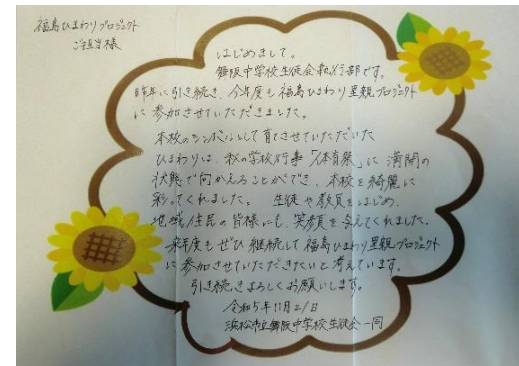
**NPO法人チームふくしま
福島ひまわり里親プロジェクト**

〒960-8055
福島県福島市野田町6-7-8ツインコートB103
福島ひまわり里親プロジェクト事務局
TEL : 024-563-7472 / FAX : 024-529-5794
MAIL : info@sunflower-fukushima.com

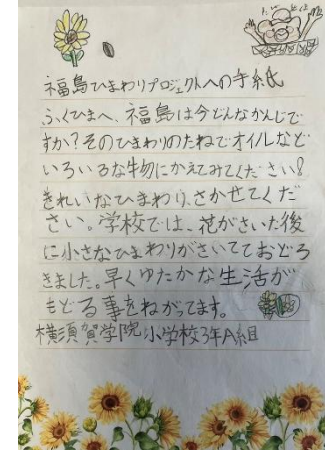
Home, Facebook, Instagram, X, YouTube icons and QR codes.

全国の里親さん、参加者の皆様から メッセージが届きました

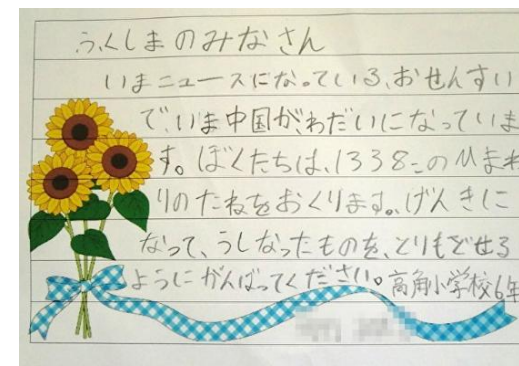
福島のことを思ってご参加いただき誠にありがとうございます。



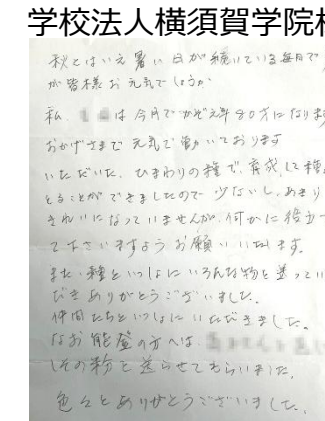
浜松市立舞阪中学校様



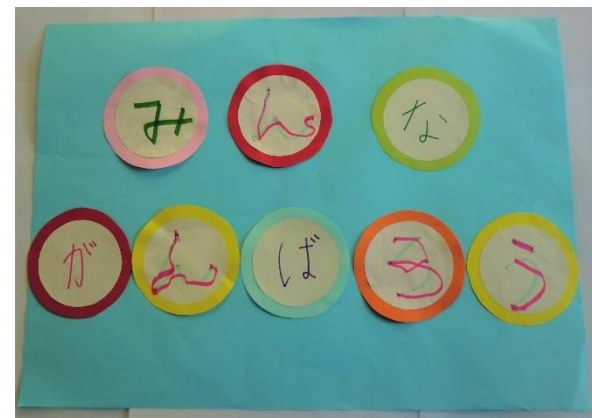
学校法人横須賀学院様



江津市立高角小学校様



石川県の里親さん



島根県立江津清和養護学校様

「ひまわりゾッコン(続婚)式」初開催

田村市大越町牧野地区にて、2024年5月3日に種まき、6月2日に苗植えを実施させていただき、8月15日に初の「ひまわり続婚式」を開催いたしました。ひまわり続婚式は、すでに結婚されているご夫婦がお互いに感謝し、今後も共に歩いていくことを誓う式です。牧野地区に咲いた3万本以上のひまわりは、全国の里親さんから届いたひまわりの種や、2021年に「東北復興宇宙ミッション2021」(主催：一般社団法人ワンアース)を通じて宇宙へ打ち上げられ帰還した種から育ったひまわりです。2012年より長野県で里親として参加されている山田ご夫妻が家族で福島県に移住し、牧野ひまわり会様をはじめ牧野地区の皆様のご協力のもと、この度挙式されました。



2023.9.14
福島民報



2024.5.5
福島民報



2024.8.23
福島民友

災害支援報告

【令和6年能登半島地震災害支援金】

- 受付期間：2024年1月4日～
- 支援内容：

東日本大震災当時二本松より福井県に避難してプロジェクトにご参加くださった方が、発案した「ひまわり能登応援クッキー」を福島県の福祉作業所にて製造、販売し、売上を被害にあった里親さんに寄贈。

里親さんで京都府にあるのぞみ鍼灸整骨院様と共に輪島市のグループホームにボランティア活動。

中央茶廊様との協働で「きずなドリップ」を販売し、売上を寄付。

【花蓮地震】

- 受付期間：2024年4月16日～5月5日
- 支援内容：

弊法人の関係者の台湾にある日本人学校にて、「防災」の授業やひまわり防災検定を実施し、防災意識を高め自らの命を守るよう実施。

【令和6年7月25日からの大雨災害】

- 受付期間：2024年8月8日～8月31日
- 支援内容：

浸水被害があった山形県の里親さんへ支援金寄贈



ひまわり防災検定

3.11から月日が経過し、防災意識の普及啓発、風化防止のため、教訓を後世に語り継ぎ、日本中に広がって欲しいという願いを込めて、独自の防災・減災を目的としたひまわり防災検定を実施させていただいております。答えのない問題となっており、具体的アクションに繋がる検定になります。

キャリア教育、防災教育、危機管理教育、花育、福祉教育、環境教育等の各種教育のほか、BCPとしてもご利用いただき学ぶことができます。

内閣官房で、これから国土強靱化に関する取組を行う方々の参考になる国土強靱化に関して先導的な取組を収集されている「国土強靱化民間の取組事例集」に掲載されました。

唐津市立西唐津中学校様、宇治市立西宇治中学校様等多くの方に受験いただき、累計受験者1,000人を突破いたしました。震災当時のことや教訓について世界中の方に伝えていきます。

学校法人鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校様では昨年に引き続き2024年度も修学旅行で福島県にお越しくださり、その過程の中でひまわり防災検定を受験いただきました。

2024年4月に発生した花蓮地震によって被害を受けた台湾にある台中日本人学校様よりリクエストをいただき、台中日本人学校でひまわり防災検定を実施させていただきました。

受験いただくことでご自身のみならず、地域の皆様の命を救うことに繋がります。

ぜひひまわり防災検定を通じて、防災について意識を高め、日頃から非常時に備え、ご自身や大切な方の命を大切に守っていただきたいと思います。

専用ホームページよりお申込みができます。

ぜひご利用ください。

受験者の方より感想 ※抜粋

地震の怖さが分かった。家族と一緒に避難場所を確認して防災の準備する。

地震が起きた時等の訓練や準備力が大切だと思った。

災害が起きると今のような生活はできないと知った。災害に備えて防災グッズ等常備していく。

想像力を豊かにして最悪の状態を想定して考えていくことが大切だと思った。日頃から考える習慣をつける。

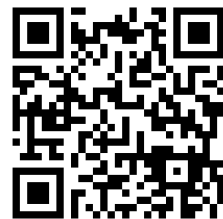


2024.11.14 学校法人鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校様受験風景

内閣官房 国土強靱化民間の取組事例集



中央茶廊 窪丈雄様
寄付者へ
メッセージ



専用HP



第11回ひまわり甲子園全国大会2025開催

「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加・応援する日本中の子ども達、大人が福島に集結。それぞれの暮らす場所で震災があったから“こそ”生まれた物語を発表する、ひまわり甲子園全国大会を2025年3月8日(土)に開催いたします。

また、大会当日には防災減災を目的とした弊法人独自の検定「ひまわり防災検定」を体験することができます。

ぜひ可能な方には福島にお越しいただき、今の福島を感じていただければ幸いです。

開催日時

2025年3月8日(土) 14:30～

会場

郡山商工会議所 中ホール(〒963-8005 福島県郡山市清水台1丁目3-8)

参加費

大人：5,500円 子ども(学生まで)：1,000円

※参加者の皆様にプレゼント付きです。

ひまわり防災検定 受験料(参加費は含まれません)：3,500円

当日の主なスケジュール

14:00～ 開場

14:30～ 開会式、発表団体・個人によるプレゼンテーション(途中休憩あり)、閉会式

懇親会について

本大会終了後、懇親会を開催したいと思います。来場にて参加された方のみ対象となります。

日時：2025年3月8日(土)

場所：肉と野菜の農家イタリアン Arigato (〒963-0107 福島県郡山市安積4丁目35 1F)

※ひまわり甲子園全国大会の会場から車で約15分。

※宿泊については各自でご予約をお願いいたします。

参加費：5,000円

申込方法：参加申込み後、事務局より参加の有無についてご連絡をさせていただきます。

テーマ

「繋がりから広がりへ」

年末年始の大地震。9月の水害。能登半島は1年の間に2度の自然災害が起こりました。

思えば13年前、福島県も東日本大震災という自然のいたずらから、放射能とのたたかいははじまりました。当時、1番心が痛かったのが、風評被害だったことをふっと思い出しました。現実を受け入れることがなかなかできずに、卑屈になっていたことを今でも覚えています。

ひまわり甲子園も震災がきっかけではじまったプロジェクトです。

そのため、能登半島のためにも何かしたい！という想いから

「繋がりから広がりへ」というテーマにさせていただきました。卑屈だった当時の僕が、前向きになれたきっかけをくれたのは日本中の「仲間」でした。

このひまわり甲子園の最大の魅力「日本中の誰かのために本気になれる人と繋がれること」ひまわり甲子園にすれば、日本中の本気の大人とつながることができます。

繋がりがこそが、一番の底力になると確信しております。

自然の問題だけではなく、円安の問題、経済の問題、たくさんの不安と隣り合わせなのが、日本の現状です。

だからこそ今、本気の人と繋がり、より日本を豊かにしていく仲間を確認するその時です！

ひまわり甲子園をよく知らないけど、何かビビッときた方。

3月8日福島でお待ちしております。

最高の仲間ができて、会場を出る時は期待に変わっていることをお約束します。

全国のSAMURAIたち！3月8日は福島に集まれ！！

ひまわり甲子園全国大会2025 実行委員長 高橋 惇

参加団体

<教育団体>

- ・喜多方市立姥堂小学校(福島県)
- ・唐津市立西唐津中学校(佐賀県)
- ・宇治市立広野中学校(京都府)
- ・学校法人鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校(三重県)
- ・福島大学(福島県)
- ・カンガルーハウス(NPO法人みらいのとびら)(京都府)

<企業>

- ・東日本電信電話株式会社(東京都)
- ・東武鉄道株式会社(東京都)

<特別枠>

- ・中央茶廊 窪丈雄(石川県)
- ・台中日本人学校(台湾)

牧野ひまわり会 会長 佐久間辰一様 福島県主催いきいき県民賞受賞

福島ひまわり里親プロジェクトで毎年ひまわり結婚式の会場となる牧野ひまわり畑を育てられ、継続して応援して下さっている。弊法人の顧問でもある佐久間辰一様が、いきいきと年齢を感じさせない生き方や社会参加活動をされている方を表彰する「いきいき県民賞」にて受賞されました。受賞おめでとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2024.11.19
福島民報

環境省賞主催 第12回グッドライフ アワード 実行委員会特別賞「地球と 人への思いやり賞」(お互いさまの街 ふくしま)受賞

継続して活動をしていた事によって、この度、受賞させていただきました。参加者の皆様、関係者の皆様の応援、ご支援をいただいているおかげです。感謝申し上げます。



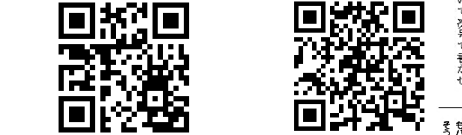
理事・事務局



「災害被災地域での復興支援に関する事業、福島から日本を元気にする事業を行い、すべての人々が夢と志を持って最幸の人生を送ることができる社会の実現に寄与すること」を目的に、理事13名、監事1名で活動させていただいています。毎月理事会を開催し、活動共有や今後の活動等について話し合せていただいています。今後も理念のもと日本のため、次世代のために活動して参ります。

山田沙也加氏からのご挨拶(要約)です。山田沙也加(さん)です。私は、福島県から来ました。このプロジェクトに参加して、多くの方々と一緒に活動しています。これからも、福島県を元気にするために活動して参ります。

山田沙也加氏からのご挨拶(要約)です。山田沙也加(さん)です。私は、福島県から来ました。このプロジェクトに参加して、多くの方々と一緒に活動しています。これからも、福島県を元気にするために活動して参ります。



理事・参加者
里親さんへメッセージ

吉成洋拍理事
3.11振り返り



ひまわりソッコン(続婚)式で挙式を挙げた両親のもと、小学生より福島ひまわり里親プロジェクトに参加し、現在はNPO法人チームふくしまの事務職員として携わらせていただいております。全国教育交流会代表を務められる中野敏治様が発行されている「やまびこ通信 かけはし」第214-2号(2024年11月1日)、第215-2号(2024年12月1日)にて掲載いただきましたのでよろしければご覧いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。(山田)

お互いさまの街ふくしま

「福島ひまわり里親プロジェクト」をきっかけに、福島がお互いさまで溢れた街になること「お互いさまの街ふくしま」を目指して「お互いさまチケット」の普及活動と、支援を必要とするひとり親世帯等の困窮世帯が食料品・日用品を無料で受け取れる無人型子ども食堂「コミュニティフリッジひまわり」の運営をさせていただいております。

「お互いさまチケット」とは、見知らぬ誰かのためにチケットを先払いすることで、チケット利用者が無料もしくは割引価格で商品を購入できたり、サービスを受けたりすることができるという仕組みです。

10月25日に、元株式会社モスフードサービス専務取締役 田村茂様に基調講演を行っていただきました。

お互いさまチケット導入店舗の事例発表も行われ、BLTカフェ様と夢成株式会社様に事例発表を行っていただきました。

お互いさまチケットのご興味のある方のみならず、すでに導入されている店舗の方も集まり、濃い内容、時間となりました。お互いさまの街ふくしまの想いやお互いさまチケットについてより理解し質の向上につながる時間となりました。誠にありがとうございます。



お互いさま倉庫 無人福祉型子ども食堂 コミュニティフリッジひまわり



様々な事情により生活に困難を抱える方がいる中、新型コロナウイルス感染症の影響を多くの方が受けており、困難を抱える方が増えています。子どもが生まれ育った環境等に左右されず、健やかに育成される環境を整えるためには、親だけでなく地域で子どもを育てていく気持ち、環境や仕組みが必要です。

困窮世帯支援×福祉雇用×フードロス×福福連携モデル



HP Facebook マンスリーサポーター募集サイト ネットからの食料品・日用品ご寄付 寄付者の皆様へメッセージ動画

福島ひまわり里親プロジェクトきっかけで生まれたお互いさまの街ふくしま動画

NPO法人チームふくしま 新聞記事掲載 福島ひまわり里親プロジェクト



輪島の施設で利用者、職員ケア
のぞみ 被災支援チームふくしま

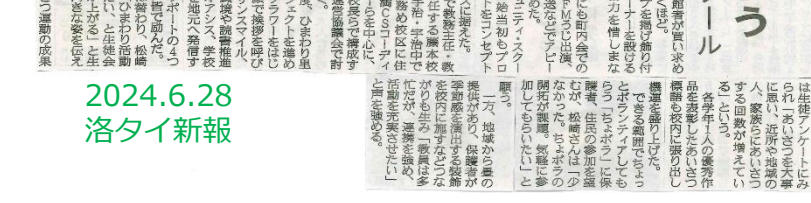
「困った時はお互い様」
被災者への支援活動の一環として、輪島の施設で利用者や職員へのケア活動が行われました。



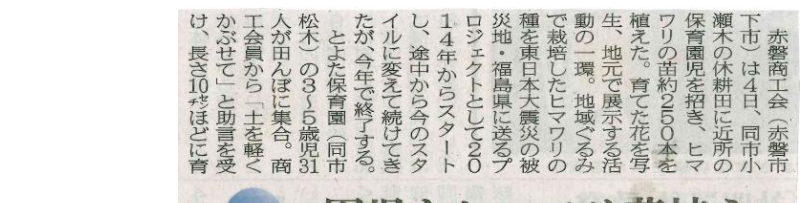
チームふくしまがヒマワリの種贈る
日ノ本福島製造所にNPO法人チームふくしまがヒマワリの種を贈る様子。製造所では、種を育ててから収穫までをサポートするサービスを提供している。



ひまわり里親プロジェクトもサウンズン仲間広げよう
サウンズン仲間を広げよう。ひまわり里親プロジェクトの活動範囲をさらに広げようという意気込みで、サウンズン仲間を募集している。



赤磐商工会の活動今年で終了へ
赤磐商工会の活動今年で終了へ。被災地への支援活動として、今年で活動を終了する予定である。




園児とヒマワリ苗植え
園児とヒマワリ苗植え。地域の園児と一緒にヒマワリの種を育て、収穫までサポートする活動が行われている。



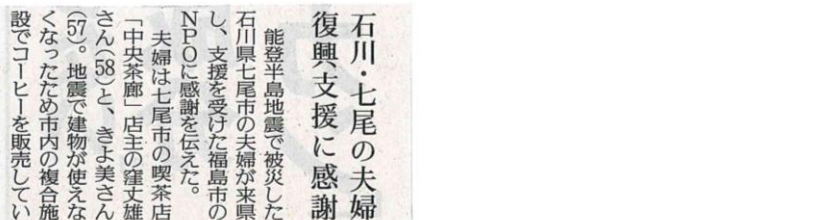
シリアの平和前進期待
シリアの平和前進期待。シリアの状況が改善し、平和が実現することを期待している。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



石川・七尾の夫婦 復興支援に感謝
石川・七尾の夫婦が復興支援に感謝。被災した夫婦が、チームふくしまの支援に感謝の言葉を述べている。



チームふくしまが被災者を訪ねる
チームふくしまが被災者を訪ねる。被災者の生活状況を把握し、必要な支援を提供するために訪問している。



笑顔の種、福島にひまわり里親プロジェクト
有珠山SAで高校生ら収穫。高校生たちがヒマワリの種を収穫し、被災地への支援活動の一環として取り組んでいる。



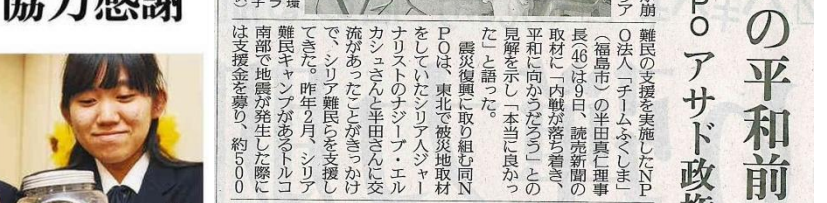
シリアの親戚生存祈る
シリアの親戚生存祈る。シリア国内で家族の消息を聞き取り、生存を祈っている。



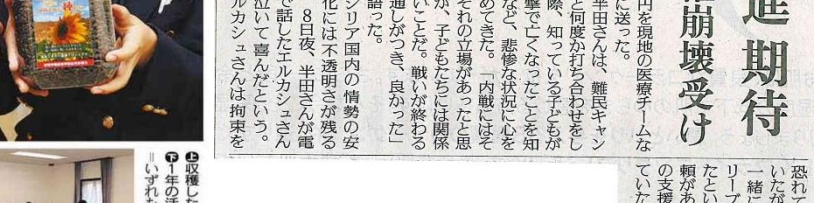
シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



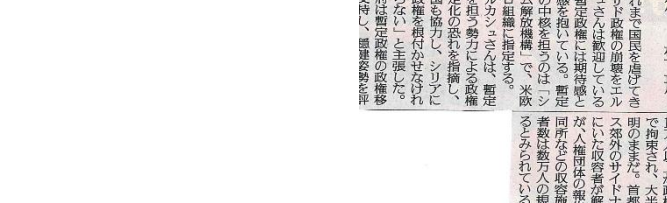
七尾市「本杉町の仮設商店街」
七尾市「本杉町の仮設商店街」にある喫茶店「中央茶廊」の様子。被災者にとっての憩いの場となっている。



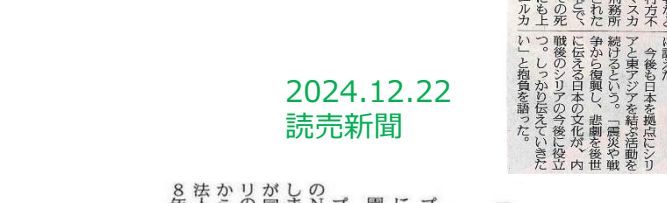
無償で寄せられた体育着
無償で寄せられた体育着。被災者への支援として、体育着が提供されている。



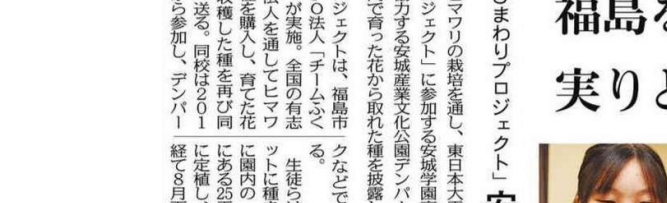
シリアの親戚生存祈る
シリアの親戚生存祈る。シリア国内で家族の消息を聞き取り、生存を祈っている。



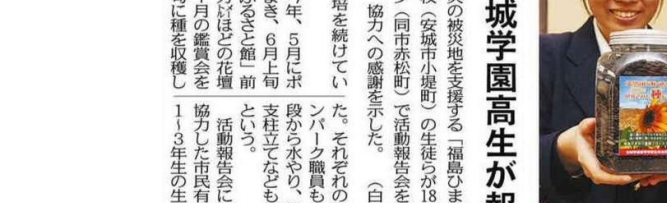
シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



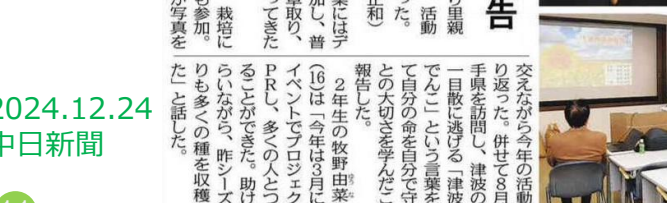
シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



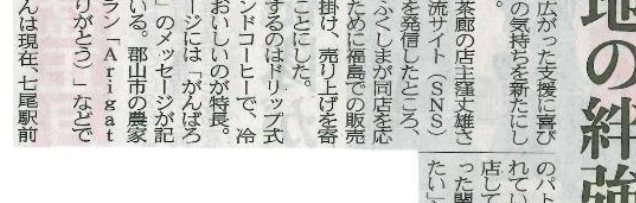
シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。



「東日本」被災地の絆強く
感謝込めコーヒー販売。被災地への支援活動として、感謝込めコーヒーが販売されている。



赤磐商工会の活動今年で終了へ
赤磐商工会の活動今年で終了へ。被災地への支援活動として、今年で活動を終了する予定である。



園児とヒマワリ苗植え
園児とヒマワリ苗植え。地域の園児と一緒にヒマワリの種を育て、収穫までサポートする活動が行われている。



シリアの平和前進期待
シリアの平和前進期待。シリアの状況が改善し、平和が実現することを期待している。



シリアのアサド政権崩壊受け
シリアのアサド政権崩壊受け。シリア国内の情勢が急変し、アサド政権が崩壊したことが報じられている。